

# 成城教育

第176号

2017年6月30日

特集 文学教育



成城学園教育研究所

## 「表紙」のことば

幼稚園 宇田直美

クレヨン画は一学期に丸を書くところから始め、大きな丸、小さな丸、色々な色の丸をクレヨンで描くことの楽しさを味わいました。そして子どもたちの絵によく登場する「人」をテーマに描きました。人の体について具体的に「皆の頭はどんな形?」「顔には何があるかな?」「顔の下は?」と問いかけると、「髪の毛」「口」「まつ毛があるよ」と自分の手で示しながら教えてくれました。一つ一つ部位を描くことにより体の形が出来ていく喜びを感じられたらとの思いで活動を進めていきました。洋服の部分は、二学期に自分の好きな包装紙を手でちぎり、糊で貼っていく貼り絵をしました。

そして幼稚園の庭の中でお気に入りの風景の写真の上に、クレヨン画と貼り絵による人物を組み合わせた作品を作りました。以前日本シエアラング協会のトレーナーをされている峰岸由美子先生に教えていただいた、ネイチャーゲームの中の「森の美術館」という活動をもとにしました。中心部分を四角く切り取った画用紙を額縁に見立てて、園庭の中で自分の気に入った場所を探し、決まったアングルを担当が写真に撮りました。それを背景にはさみで切ったクレヨン画の「人」を貼りつけました。

作者である四人の子どもに①この景色を選んだ理由②作っていて楽しかったところ、工夫した点③人や洋服について④その他の話を聞いてみました。

右上の作品について①「景色がきれいだったからここにしました。私は青い滑り台に乗って滑ろうとしているの。」と楽しそうに話してくれました。②「自分を作った所が楽しかった。」③「洋服をきれいにしましたかった。かわいいバラの模様にした。」との事、きれいな洋服にするため、包装紙の柄を工夫したようです。④「これから滑り台を降りて何をしようかなって考え中。」子どもはいつでも未来に気持ちが向かっています。

右下の作品について①後ろに咲いていた花がきれいだったので撮った。僕がドク警(警察が泥棒を追いかける鬼ごっこ)をしている所②顔を作る所が楽しかった。手を描くところは大変だった。自分の手を見て形にしようと思った。難しい部分を「わからない。」と思わずに、自分の手を見ることにより解決しようとする姿が見られます。④「これから泥棒(鬼ごっこの逃げる方)をする所。」園庭を思いきり駆け回る様子がよく描かれています。

左上の作品について①「画用紙の額縁を覗いてみると」葉っぱと木が見えてきれいだった。秘密基地に見えるからここを選んだ。②「写真を撮る所が楽しかった。難しかったのは人の形を切る所。」③「洋服を貼る所を頑張った。」緑色の洋服は隙間なく貼ってあり、頑張った様子が伺えます。

左下の作品について①「ママが幼稚園に自分を見に来たとき。青い滑り台が見えたから。」保育参観の時でしょうか。②「楽しかったのはママを作った所。」③「洋服は(襟の)ふわふわの紙をちぎって糊で貼った。」との事、工夫が見られます。

それぞれの子どもの様々な思いがたくさん詰まった作品となりました。緑の木々や葉に囲まれ、恵まれた園庭の自然の中で毎日子どもたちは駆け回り、体をたくさん動かしています。このように自然と一体になりながら自由遊びの中で健やかに成長していることを改めて実感しました。

# 成城教育

第 176 号

©成城学園教育研究所

◆表紙：幼稚園 年長組 相澤來菜 吉田忠史 原悠太 古屋美歩

「表紙」のことは 宇田直美

□絵グラビア 進化する大学の学習環境 (Lounge 井08 / 法学資料室)

カット 下橋克則

## ■特集 文学教育

巻頭言 特集 文学教育

高橋 香 4

文学の意義・再説

上野英二 6

子ども達の可能性を広げる絵本との出会い

保戸塚里香 22

初等学校の文学教育の歴史

大槻俊也 27

初等学校文学科の授業実践

押田裕恵 33

文学作品に関する中学校国語科の指導について

八木陽介 39

サイドリーダーと「手引き」による中学生の「多読指導」

山田裕紀子 43

高等学校における「文学教育」

小山田成治 49

未来時制の「共感」

木下 誠 55

法学部における文学教育についての私見

永井典克 62

《大学研究室から》

境界について考える

青山征彦

66



《ずいひつ》 私のナンバーワン	.....	本吉 剛	71
《ずいひつ》 K先生とわたし	.....	松田美作子	73

この人に聞く成城の話 第十回

法学部開設の頃と私	.....	大沼邦弘	76
法学部が提案するこれからの法学学習環境	—— 変わり続ける法学資料室 ——	隈本 守	80

『成城教育』一七四号を読んで

教育観・授業観を変えて、アクティブ・ラーニングを	.....	杉田博之	81
広い校舎と大きな組織の中で	.....	小林雅弘	83

成城学園百周年記念シンポジウム

「成城小学校と大正新教育」	—— その理念の継承・発展と実践 ——	開催予告	.....	86
---------------	---------------------	------	-------	----

連載「成城学園の生き物」第三十六回

ダンゴムシ	.....	岡崎真幸	87
-------	-------	------	----

教育研究所報

三階に家なし 其八	—— 言葉咄め以前 ——	宮崎修多	93
-----------	--------------	------	----

教育研究所への階段	151	市川 章	96
-----------	-----	------	----

二〇一六（平成二十八）年度 教育研究所会議録抄	.....	.....	98
-------------------------	-------	-------	----

二〇一六（平成二十八）年度 教育研究所日録	.....	.....	107
-----------------------	-------	-------	-----

編集後記	.....	.....	109
------	-------	-------	-----